

震災と復興 共生の目線から —被災者に寄り添うために—

日時:2019年2月5日16:30~18:00

会場:富山大学五福キャンパス共通教育棟D21教室(2階)

一般の方、学生、教職員どなたでも参加できます。



講師:鬼頭秀一先生

プロフィール

1951年名古屋市生まれ。環境倫理学・科学技術社会論を専門としている。

1978年3月 東京大学大学院薬学系研究科博士課程中途退学。

1984年3月 東京大学 大学院理学系研究科(科学史・科学基礎論)博士課程単位取得退学。

現在、星槎大学 共生科学部・大学院教育学研究科教授、東京大学名誉教授。

現場でのフィールドワーク(社会学的調査)を踏まえて環境にかかわる理念に関する研究を行っている。生物多様性・自然再生の理念に関する環境倫理学的研究。生物多様性の人文学・社会科学的モニタリングの手法の検討。ひとと自然のふれあい調査も含めた市民参加調査の実践と理論。東日本大震災及び福島原発事故後に現地での災害と復興に関わる研究に取り組み、日本学術会議でシンポジウム等を開催してきた。

教養総合科目 富山から考える震災・復興学

平成30年度富山大学学長裁量経費支援事業

共催: 全学一体で取り組む
富山発の放射線に関する情報発信

お問い合わせ

☎076-445-6424(経済学部・新里)

Mail : niisato@eco.u-toyama.ac.jp